

2013年から未来に向けて アセンションメッセージ

私たちは、自分は、どこから来たのか、何故生まれて来たのか
何のために？ 死んだら私は、どうなるのか？

だれもが、一度は考え、悩み、時には畏れを抱いたテーマですね。

広大な宇宙空間の辺境の片隅に、私たちの銀河系があり、
その中の芥子粒ほどの太陽系のたった一つの星、地球に私たちは
生きています。



地球の年齢は、今 56億7千万年とされています。

地球人類の歴史が2百万年とされていることから考えると
とてつもなく長いですね。

では、宇宙の年齢はというとハッフルの法則というものを根拠に
138億年前後と計算されています。

地球の年齢から見ると、ちょっと短いような気がします。

仮に138億年前にビッグバンが起こってそこから宇宙が始ま
ったことを認めたとしても、その前には、その時間の無い世界に
は何があったのかを説明出来るほどに今の科学は進歩していま
せん。

しかし、最先端の宇宙物理学者達の中から、宇宙という神秘的存
在の意志に感応する人が多く出始めているのも事実です。上の写

真は、最新の解析技術を使って創られたCosmic Webと呼ばれる星のネットワークのCGです。ランダムに点在していると考えられていた星雲達も、それぞれが神経細胞とシナプスのように繋がりにあることが判ってきたのです。

この広大な宇宙は、原初ただ一つの意志によって生みだされました。

そして今、無数の次元が振動数の違いによって存在しています。物理次元に住んでいる私たちが、その五感、器官で知覚できる範囲はごく僅かでありません。

目に見える光を可視光、耳に聞こえる音のレンジを可聴帯域というように、電子機器を使って捉えることの出来る光や電波の範囲も、限られたものでしかありません。

では、それより振動数の高い(=次元の高い)世界を我々人類は知覚することが出来ないのでしょうか？

その答えは、Yes, Dekiru!

出来ます。出来るようになります。そして、それは、アセンションによって可能になるのです。

アセンションは、次元上昇と訳されていますが、少し具体的にいうと

私たちも自らの振動周波数を上げて高次の存在に成っていくことを指しています。

人類の叡智が少しずつ宇宙の本質に迫っているように、その神秘が意図したものを探求すればするほどに、人類はアセンションしていきます。

実は、私たちの多くは既にアセンションを始めています。

宇宙が多次元的存在であると同じように、私たちも皆、意識する、しないに関わらず多次元的存在としてこの地球にいます。

私たちが持っている、内なる感情、内なる意志、内なる感覚
これらは、物理次元の物質や気管が割っているのではなく、私たちの内奥にあるエネルギー体から発せられるメッセージなのです。

感情とは脳波、電気信号として表れる物理現象であると科学は説明しますが、コンピュータのなかを流れる電気信号と人間の感情の起伏や、心の彩りは、同じもので有るはずはありませんね。

私たちが、心 (=ハート、heart) と呼ぶ存在、魂 (=ソウル、Soul) と呼ぶ存在は、物質次元より遙かに波動が高い次元のものです。

心暖まる会話、思いやりの行為、ハートフルな絵、ソウルフルな音楽、喜びの涙と笑い、ワクワクする気持ち そうゆう世界に生きること、そこによりフォーカスした生き方を選択することによって人間は進化するように創られているのです。

なぜかって？それは、宇宙自身が本来そうゆう存在だから。

宇宙は、ある意志のもとに進化し続けています。

宇宙というエネルギー体もまた、一つの大きな生命体とって良いでしょう。それが、物理次元ではビッグバンによって生じたとしても、そのエネルギーの元、根源のパワーが存在しなくては、ビッグバンも起こりえませんでした。

今、地球では、それを **愛** と呼びます。

そして、そのエネルギーと同じものが、愛が私たち一人一人の中、心の深奥に宿っています。

どんなに小さな砂粒にも、顕微鏡にしか映らない微生物にもそのエネルギーが詰まっています。

宇宙の創始のパワー、これがなければ宇宙が存在し得ないという宇宙の始まりから連続と拡大し続ける光のエネルギー。



それが、愛です。

今、このメッセージを見てくださっている貴方、その愛が判る貴方に、

12月4日のアセンション日記に記した、宇宙のアセンテッドマスターからのメッセージをお贈りしたいとおもいます。

**愛を知ること、宇宙の完全な愛に包まれているのを感じれること
そして、全てに愛で応えること、分からなくてもやってみてごらん、ハートを開いて 自分が宇宙と同じ愛であると感じてみる
ことだ。そうすれば、自分が何ものであるかが分かる。**

そうすれば、宇宙には歓喜しかないことが分かる。

自分の存在自体が、奇跡であり、喜びであることが分かる。

自分が、一人一人が 愛に成って行くこと、より大きな愛をこの宇宙にもたらせること、愛を創造すること。無限に続く歓喜の調べ。それをアセンションというのだよ。

2012. 12. 29 正人